

一般社団法人妙高青年会議所 2026年度スローガン



清流

5月号



発行 一般社団法人妙高青年会議所 事務局  
 〒944-0046 新潟県妙高市上町9番8号  
 上越ケーブルビジョン新井支局3階  
 TEL : 0255-72-5233 URL : <http://www.myoko-jc.jp>  
 FAX : 0255-72-1957 Mail : [myoko-jc@extra.ocn.ne.jp](mailto:myoko-jc@extra.ocn.ne.jp)



## 四月例会フリータイム

開催日：四月二十五日  
 会場：妙高市文化ホール

四月二十五日に四月例会フリータイムを開催いたしました。ここでは対外より参加者を招き「地域が一体感をもった時に一番効果的な事業・政策は何か」をテーマとして、グループディスカッションを行いました。

この内容にした理由は、私たちの住まう妙高地域は大きく分けて三エリア（新井・関山・妙高高原）となり、それぞれの異なる魅力をもっています。その豊かな地域資源を活かし、更に三エリアの連携を図った新たな施策を企画立案し、事業として形に残す必要があると感じたからです。

当日は、妙高市役所の観光商工課・企画政策課、新井商工会議所青年部、妙高ツーリズムマネジメント、新井商工会議所より十名の方々よりご参加いただきました。どのグループも活発な意見が飛び交っており、斬新な意見から少し壮大な意見もあり、有意義な活動になりました。今回の参加者の方々から頂戴した意見を委員会内で精査して、メイン事業の参考にさせていただこうと思っています。今後とも妙高地域の更なる飛躍と発展の一助となるべく活動して参ります。

地域の魅力発信委員会 委員長 山田 利樹

## 献血事業に参加して

地域の魅力発信委員会 金子 勇輝

四月十九日に新井ピアレマートにて行われた献血事業に参加しました。私自身も過去に献血をしたことがありますが、なぜ献血が必要なのかその意味を考えたことはありませんでした。今回の献血事業に参加し、そもそも献血がなぜ必要なのか？そこから振り返る良い機会になりました。

献血は代替りの利かない「いのちのバトン」を繋ぐ行為です。その社会貢献的な意義は多岐にわたりますが、その中でも一番の大きな目的としては、医療システムの維持と救命です。血液は人工的に作ることができず、長期保存も不可能です。交通事故などの不慮の事故だけでなく、がん治療や手術、出産時の出血など、日々の医療現場で血液は絶え間なく必要とされています。輸血用としてだけでなく、難病治療に使われる薬の原料としても不可欠です。

献血は、誰かが無償で提供した血液が、見知らぬ誰かの命を救うという助け合いの精神で成り立っています。青年会議所のメンバーとして献血事業に積極的に参加し、より多くの方に献血を呼びかけることが重要だと感じました。



## ロータリークラブ卓話

理事長 北村 克洋

四月二十二日、新井妙高ロータリークラブ様にて「育成機関としての妙高青年会議所」と題して卓話を行ってまいりました。歴代理事長をはじめ、JCをご卒業された先輩諸氏も多くいらっしやる中での卓話となり、緊張も一入ではございましたが、優しく迎え入れていただき、この場を借りて感謝申し上げます。ありがとうございました。

私の体験談も含め、妙高青年会議所の現状や社員教育、定着の土台として活用いただきたい旨を話させていただきました。清流をご覧いただいている皆様も、是非有望な方を当青年会議所にご紹介いただけますと、多くの経験とかけがえの無い仲間との出会いをご提供させていただきますので、何卒よろしくお願い申し上げます。釈迦に説法ではございましたが、これからも引き続き友好関係を紡ぎ、共に妙高をより良くしていきたいと強く感じました。貴重な経験をさせていただきまして、ありがとうございました。



## 青色回転灯パトロール

進成妙高委員会 小嶋 眞

四月十四日に青色回転灯パトロールの出発式が行われました。まず、この日妙高警察署、生活安全課長の新井田様よりお越しいただき、妙高警察署管内での不審者情報や詐欺被害等の情報を教えていただきました。次に、どのような場所に目を向けながらパトロールをするかメンバー間で共有をし、パトロールを行いました。

今年には昨年よりパトロールの実施回数を増やし、月に一度パトロールを実施出来るよう計画しております。人気の無い路地や、公園等の子供達が集まりそうな所も広く巡回出来るように、メンバーの青パト登録車両を増やしていきたいです。地域の防犯や治安維持に貢献出来るよう、妙高青年会議所一丸となってこの活動をしていきたいと思っております。



## 妙高JC トピックス

妙高高原では、数年前より外資による開発の噂が広がっていましたが、現在では投資ファンドも決定し、地域住民への説明会も重ねられるなど、計画は着実に進展しています。二〇二五年十月には、杉の原スキーマの駐車場に英国ホテル大手による高級ホテルが著名建築家の設計で二〇二八年の開業を目指すとの報じられ、世界的にも妙高の地が更に注目を集めています。

一方で今冬、私は不安になる出来事が一つありました。私の住む杉野沢では豪州オーナーがバーを新たに開業し、外国人客で賑わっていました。ある日中、その周辺で実施されたスノーボードと音楽のイベントで、一部参加者による無断での近隣土地への立ち入りなど、地域住民への配慮を欠く行動も見受けられました。こうした事が起これば、不安や不満を抱く住民も少なくないと考えられます。

今後、外国人の流入が進む中で住民との摩擦が生じる可能性も否定できませんが、両者とも本来は対立を望んでいないわけではありませぬ。人口減少が進む地域で外国人と共に持続可能な地域社会を築いていくためには、相互理解を深めるための丁寧な地道な歩み寄りとの対話が必要です。

総務委員会 町田 涼太



ホテル建設予定地の第一駐車場



杉野沢でロッジを経営するクリスさん  
ダイナマイトカーニバルの設営をする様子

# 5月

## 行事予定のご案内

日付	行事
14日（木）	正副理事長会議
16日（土）	第6エリア合同例会
22日（金）	5月理事会
23日（土）	会員会議所会議（妙高）
24日（日）	ブロック野球大会（柏崎）
31日（日）	ブロック交流ゴルフコンペ（加茂）

### 新入会員募集中！

私たち一般社団法人 妙高青年会議所（JCI妙高）は、「明るい豊かな社会」を創造するために日々活動しています。地域のために沢山の「出会い」を通して、一人でも多くの若者たちと夢を語りながら、このまちが「豊かで活力ある」地域になることを信じます。

この活動をより広げ、地域に貢献する持続的な組織であり続けるためにも、共に汗を流してくれる仲間を募集しています。

お問い合わせは下記QRコードまたは「妙高青年会議所」で検索してください！あなたからのご連絡をお待ちしております！

### 4月例会出席率

三役会	100%
総務委員会	60%
地域の魅力発信委員会	83%
進成妙高委員会	43%
会員拡大・交流委員会	71%



青年会議所HP  
「新入会員募集について」  
にアクセスいたします。



5月

お誕生日の会員



蔡 紋如 君  
1987年5月9日生  
2023年 入会  
合同会社穀宇



丸山 佳祐 君  
1986年5月13日生  
2013年 入会  
(有)TMK SERVICE



滝田 康介 君  
1988年5月20日生  
2013年 入会  
株滝田測量